UJF-7151plus / UJF-7151 plusII /UJF-7151 plusII e / UJF-3042MkII / UJF-3042MkII e / UJF-6042MkII / UJF-6042MkII e / JFX200-1213EX / JFX200-2513EX / UJF200-3042 / UJF200-6042

点字印刷ガイド

本書では、UJF-7151plus/UJF-7151 plusII/UJF-7151 plusII e/UJF-3042MkII/UJF-3042MkII e/UJF-6042MkII/UJF-6042MkII e/UJF200-3042/UJF200-6042 においては UV 硬化インク LH100/ELH-100 (クリア、プライマー) を使用して、また JFX200-1213EX/JFX200-2513EX においては UV 硬化インク LH-100 (クリア、プライマー) を使用して、点字を印刷する方法を説明いたします。本書をよくお読みの上、ご使用ください。

ご注意

- 本書の一部、または全部を無断で記載したり、複写することは固くお断りいたします。
- 本書は、内容について十分注意しておりますが、万一ご不審な点などがありましたら、販売店または弊社営業所までご連絡ください。
- 本書は、改良のため予告なく変更する場合があります。
- 本書に記載している株式会社ミマキエンジニアリング製ソフトウェアを他のディスクにコピーしたり（バックアップを目的とする場合を除く）、実行する以外の目的でメモリにロードしたりすることを固く禁じます。
- ソフトウェアの改良変更等により、仕様面において本書の記載事項が一部異なる場合があります。
- 株式会社ミマキエンジニアリングの保証規定に定めるものを除き、本製品の使用または使用不能から生ずるいかなる損害 (逸失利益、間接損害、特別損害またはその他の金銭的損害を含み、これらに限定しない) に関して一切の責任を負わないものとします。また、株式会社ミマキエンジニアリングに損害の可能性について知らされていた場合も同様とします。一例として、本製品を使用してメディア (ワーク , シート) 等の損失やメディアを使用して作成された物によって生じた間接的な損失等の責任負担もしないものとします。
- 本書の最新版は、弊社ホームページからもダウンロードできます。

本文中の表記について

- メニューや画面に表示される項目やボタンは、[ファイル] のように [ ] で囲っています。
- RasterLink6Plus、RasterLink7 と RasterLink8 をまとめて RasterLink と称しています。

本書で使用している画面イメージについて

- RasterLink6Plus の画面イメージを例に説明しています。

マークについて

重要!	• 注意していただきたいことや、必ず実行していただきたい内容を説明します。
	• 知っていると便利なことを説明します。

RasterLink は株式会社ミマキエンジニアリングの日本ならびにその他の国における商標、または登録商標です。
Adobe、Adobe ロゴ、Acrobat、Illustrator、Photoshop、および PostScript は、Adobe Inc. の米国ならびにその他の国における商標、または登録商標です。
Microsoft, Windows は、Microsoft Corporation の米国ならびにその他の国における商標、または登録商標です。
Apple, Macintosh は、Apple Inc. の米国ならびにその他の国における商標、または登録商標です。
その他本書に記載されている会社名、および商品名は各社の日本ならびにその他の国における商標、または登録商標です。

目次

ご注意 *1*
点字印刷について *3*
本書の対象環境と注意事項 *3*
ソフトウェアの役割 *4*
点字印刷をする前の準備 (RasterLink6Plus のみ) *4*
点字を印刷する *5*
こんなときは *10*

点字印刷について

作成した点字データに特色名を設定することで、簡単に JIS 規格（紫外線硬化樹脂インキ点字の品質規格 JIS T9253）、ADA（障害のあるアメリカ人法：The Americans with Disabilities Act）に準拠したドーム形状の点字を印刷することができます。

	• プリンターの状態や設定、メディアの種類の違い等によってドーム形状が若干異なる場合があります。

RasterLinkTools では、**準拠モード** (本書で説明する JIS および ADA に準拠した点字が作成できるモード) の他に**標準モード**、**高速モード**が選択できますが、UJF-7151plus/UJF-3042MKII/UJF-6042MKII ではこれらに対応していません。

本書の対象環境と注意事項

本書の対象環境と注意事項は以下になりますのでご確認ください。

対象環境

プリンター	• UJF-7151plus / UJF-7151 plusII / UJF-7151 plusII e / UJF-3042MkII / UJF-3042MkII e / UJF-6042MkII / UJF-6042MkII e / JFX200-1213EX / JFX200-2513EX / UJF200-3042 / UJF200-6042
インク	• LH-100 / ELH-100 (クリア、プライマー) 点字はクリアとプライマーを使用して形成されます。
Mimaki ドライバー	• RasterLink6Plus をお使いの場合：使用するプリンターに対応しているバージョン • RasterLink7 をお使いの場合：Ver.5.10.2 ～ • RasterLink8 をお使いの場合：Ver.5.13.0 ～
ソフトウェア	• RasterLink6Plus Ver.1.5 ～ • RasterLink7 Ver.4.0.0 ～ • RasterLink8 Ver.1.0.0 ～ • RasterLinkTools for Illustrator Ver.1.5.3 ～ • 【Windows】 Adobe® Illustrator® 10　以降のバージョン（ADA の場合は CS6 以降） • 【Macintosh】 Adobe® Illustrator® 10　以降のバージョン（ADA の場合は CS6 以降）

本文中のジョブの表記について

本文には「点字ジョブ」と「ジョブ属性が " 点字 " のジョブ」という表記がありますが、それぞれは以下の状態を説明しています。お間違えのないよう、ご注意ください。



注意事項

注 意	• ジョブ属性が " 点字 " のジョブは、プレビュー表示の際、点字は表示されません。 • 点字ジョブと、カットジョブは合成できません。

ソフトウェアの役割

それぞれのソフトウェアの役割は以下になります。

Illustrator

点字データの作成
点字の文法に従って、点字データを作成します。

RasterLinkTools

点字印刷用の特色を設定
作成済みの点字データに点字印刷専用の特色を設定し、保存することができます。

RasterLink

点字の印刷
印刷回数指定などの設定無しで、自動的にドーム形状の点字を印刷することができます。

点字印刷をする前の準備 (RasterLink6Plus のみ)

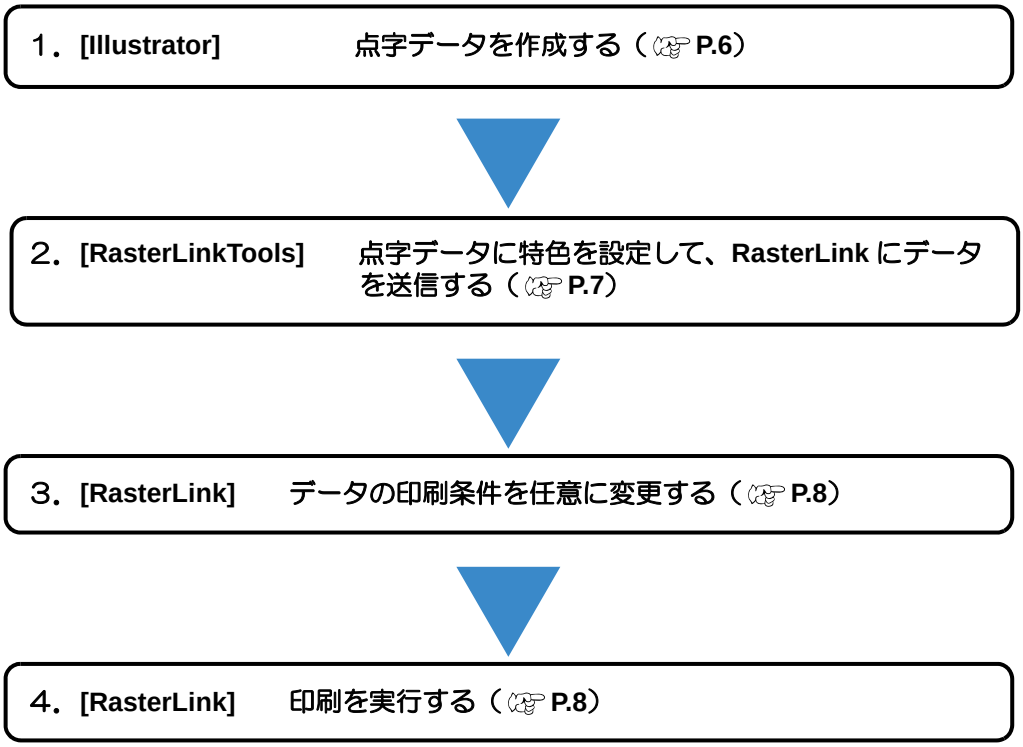
点字印刷を行う前に、該当するプリンターの以下の表のプロファイルを RasterLink6Plus にインストールしてください。
以下のプロファイルが入っていない状態で RasterLink6Plus に点字データを送信すると、エラーメッセージが表示され、点字データを読み込むことができません。

プリンター	インクセット	出力設定	メディア	メディアの材質
UJF-7151plus	LH-100 CMYK ELH-100 CMYK	600 x 900VD	UV- ペット	光沢白 PET
UJF-3042MkII	LH-100 CMYK ELH-100 CMYK	1200 x 1200VD*	UV- ペット v3.5	
UJF-6042MkII	LH-100 CMYK ELH-100 CMYK	1200 x 1200VD*	UV- ペット v3.5	
	LH-100 CMYKLcLm ELH-100 CMYKLcLm			

*. UJF-3042MkII と UJF-6042MkII の場合は、最後の印刷層（クリア）だけ 600 x 600VD で印刷されます。

点字を印刷する

カラー版の上に点字を印刷します。ここでは JIS 規格を例にして以下の手順で説明します。



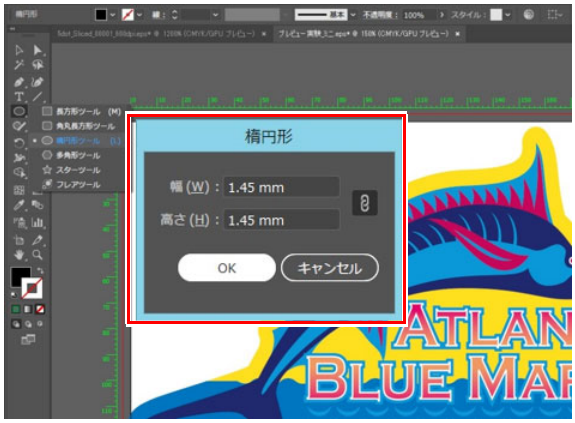
1. 点字データを作成します。（Illustrator）

(1) 点字の文法に従って、作成したい文字の点字配列を調べます。

例



(2) Illustrator の楕円形ツールを使用して以下の図形を作成します。
- 形状：真円
- 直径：1.45mm (JIS T9253)
  線を無しにしておいた方が次工程の位置合わせがしやすいです。

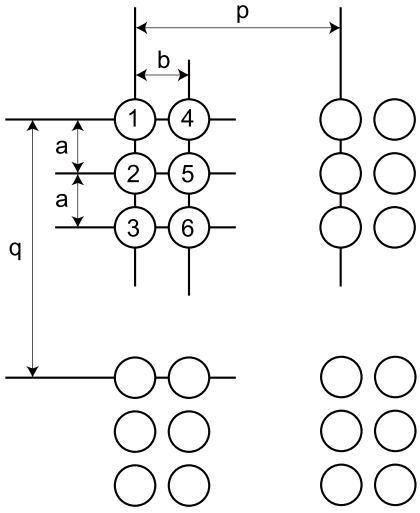


(3) (2) で作成した図形を点字の規格通りに並べます。（下記寸法表参照）



日本工業規格　JIS T9253 による点字の形状

中心間の場所	中心間距離
a　（1-2 点間）	2.3±0.1
b　（1-4 点間）	2.3±0.1
p　（1 マスの領域 ・ ヨコ 1-1 点間）	6.1±0.1
q　（1 マスの領域 ・ タテ 1-1 点間）	5a 以上



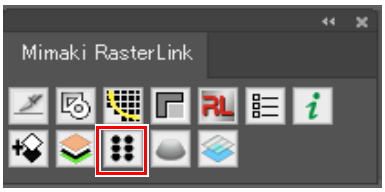
重要!	• P. 6 手順 1（1）～（3）の手順で作成されたデータでない場合、規格通りの点字を印刷できない事があります。 • 透明効果が含まれているデータでは点字を正しく印刷できない場合があります。RasterLink で正しく印刷できなかった場合は Illustrator のファイル保存機能から PDF1.4 以降の PDF フォーマットで保存してください。 • RasterLink7 または RasterLink8 をご使用の場合、1 回に印刷可能な点字の最大数は 4,000 文字です。 • RasterLink7/RasterLink8 本体の通常印刷画面でコピー部数を指定している場合、「コピー部数 × ジョブ内の点字の数」　が 4,000 を超えないようにしてください。 例 ： コピー部数を 20 とした場合、 ジョブ内の最大点字数は 4,000÷20=200 となります。

2. 点字データに特色を設定して、RasterLink にデータを送信します。（RasterLinkTools）

(1) Illustrator 上の点字データを選択します。



(2) RasterLinkTools の [点字] アイコン  をクリックします。

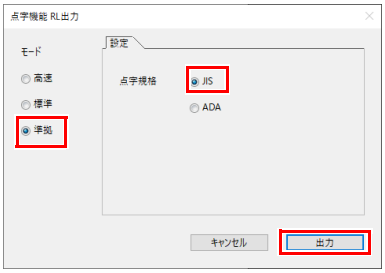


- [点字機能 RL 出力] 画面が表示されます。

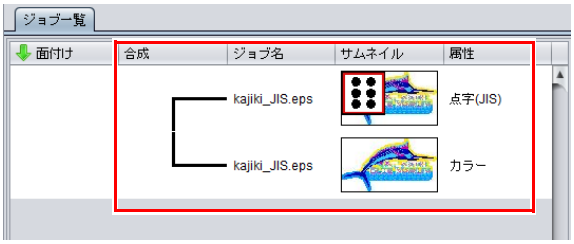
(3) [準拠] モードで ”JIS” を選択します。

(4) [出力] をクリックします。

- [名前を付けて保存] 画面が表示されます。
- ファイル名を入力し、保存します。



- カラーと点字が合成されたジョブが RasterLink に登録されます。



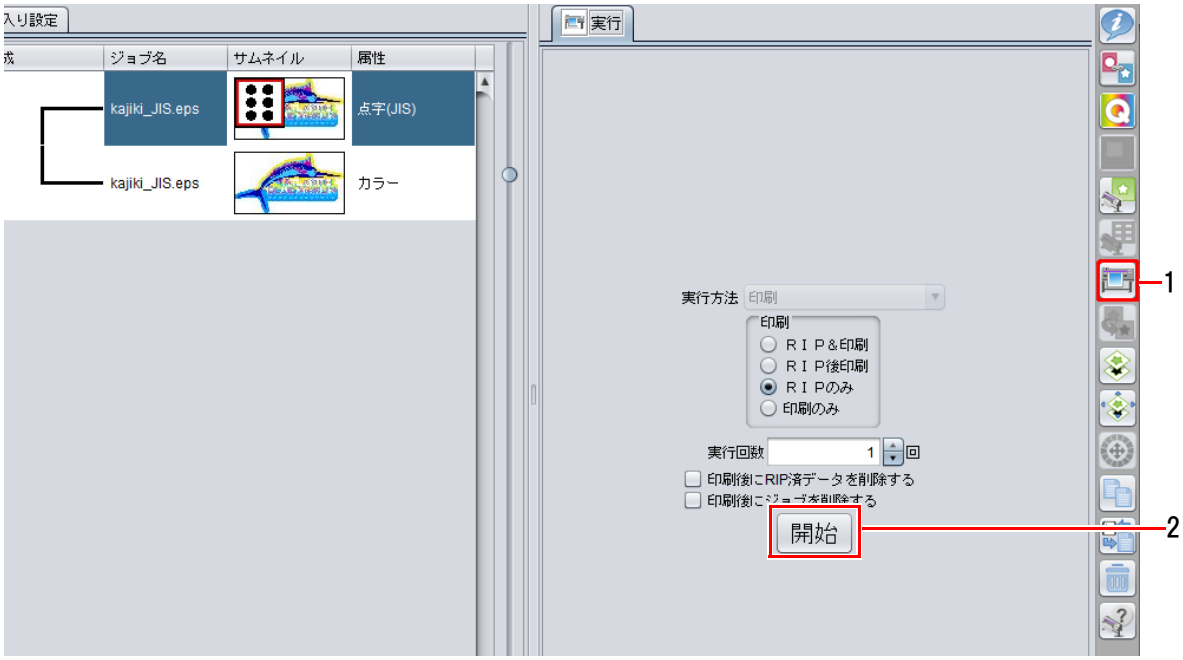
3. データの印刷条件をお好みの条件に変更します。（RasterLink）

注 意

- 点字ジョブでは以下の設定はできません。
  - 他のジョブとの面付け
  - スケールの変更
  - ミラー機能オン
  - FOTOBA マークの印刷
  - クリップ設定
  - 治具配置印刷
  - ステップ&リピート印刷
  - 分割印刷
  - Kebab 印刷
- ジョブ属性が " 点字 " のジョブでは以下のことはできません。
  - 印刷条件の変更
  - 色置換と版作成

4. 印刷を実行します。（RasterLink）

(1) [実行] アイコン をクリックします。
(2) [開始] をクリックし、印刷を実行します。



- 点字の高さが規格通りになるように、自動的に複数フィードの印刷が行われます。
- 点字 1 行分の印刷時間は約 15 分です。（UJF-7151plus の場合）

準拠点字の点 1 個あたりのクリアインク、 プライマーインクの消費量

準拠点字の印刷で点字に用いるクリアインク、 プライマーインクのインク消費量はカウントされません。 プロパティ画面のインク消費量は 0cc と表示されます。
準拠点字の点 1 個を印刷する際に使用するクリアインク、 プライマーインクの量は以下の通りです。 インク消費量は以下の値を使用して算出してください。

プリンター	インクセット	クリアインク使用量 [cc]		プライマーインク使用量 [cc]	
		JIS	ADA	JIS	ADA
UJF-3042MkII UJF-3042MkII EX UJF-3042MkII e UJF-3042MkII EX e UJF-6042MkII UJF-6042MkII e UJF-A3MkII UJF-A3MkII EX	4Color+ClP 4Color+ClPWW 6Color+ClP	0.00044	0.0013	0.00002	0.00002
JFX200-1213EX	4Color+ClPWW	0.00062	0.0015	0.000015	0.000017
UJF-7151	4Color+ClP	0.00049	0.0014	0.000007	0.000008
UJF-7151plusII UJF-7151plusII e	4Color+ClPWW	0.00050	0.0009	0.000003	0.000004
	6Color+ClP	0.00045	0.0013	0.000006	0.000007
UJF200-3042 UJF200-6042	4Color+ClPWW	0.00070	0.0017	0.000007	0.000008
	4Color+ClPFyFp				
	6Color+ClP				

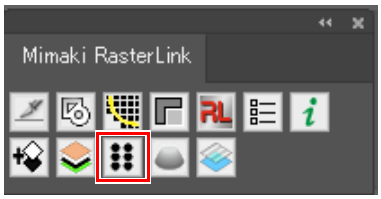
こんなときは

ADA に準拠した点字印刷を行いたい場合

ADA に準拠した点字印刷を行いたい場合は、以下の手順で行います。

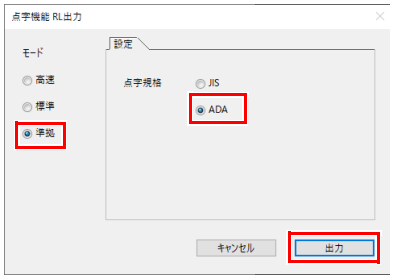
1. ADA に沿った点字データを作成します。

2. RasterLinkTools の [点字] アイコンをクリックします。



• [点字機能 RL 出力] 画面が表示されます。

3. [準拠] モードで ”ADA” を選択します。



以降は、P.7 「点字データに特色を設定して、RasterLink にデータを送信します。(RasterLinkTools)」からの手順と同じです。



D203252-27-16112026
© MIMAKI ENGINEERING CO., LTD.2017